

## 悲恋 おかる勘平（1956）

メディア 映画

ジャンル

製作国 日本

色彩 B&W

時間 73分

初公開日 1956/04/19

### 【解説】

歌舞伎・浄瑠璃でおなじみ『仮名手本忠臣蔵』の登場人物である勘平とお軽を主人公にした邦枝完二の原作をもとに「新・平家物語」の依田義賢と斎木祝が脚色し「快剣士笑いの面」の佐々木康が監督。

浅野内匠頭が刃傷沙汰を犯したとき、早野勘平とお軽は城外で逢瀬を楽しんでいたため、浅野家から追放されてしまう。お軽の実家に身を寄せ猟などをするが、心の底では仇討ちの仲間に入れてほしいと思っていた。主君の石碑建立の話聞いた勘平は、お軽の父に相談。お軽は自分の身を祇園に売り、それで金を手に入れることにする。しかし内金の五十両を持った父は、街道で赤穂の大野定九郎に金と命を奪われてしまった。ちょうど猟に出ていた勘平が猪と間違えて定九郎を射殺、死体の金をそのまま石碑建立の資金として支払ってしまう。

### 【クレジット】

監督 佐々木康

企画 田口直也

小川貴也

原作 邦枝完二

脚本 依田義賢

斎木祝

撮影 藤井春美

美術 塚本隆司

音楽 万城目正

出演 中村錦之助

千原しのぶ

喜多川千鶴

中村時蔵

原健策